

「中国・アジア」ダイジェスト

2013.12.16-12.27

*記事は東京発行・最終版

CHINA

12月16日(月)

T HK、500億円投資
直動案内／無錫工場を増設
T HKは、2014年度から3年間に最大500億円を設備投資して中国や新興国で生産能力を増強する。無錫市で直動案内を生産する工場を増設する。常州市内でも工場新設を検討。(7面)

伊藤忠「アンテプリマ」に出資
香港H Dと合意

伊藤忠商事は、香港・フェニックスグループH Dと、傘下で衣料品小売り・卸事業のA S Fへの出資で合意した。A S Fは高級婦人服「アンテプリマ」に加え、衣料品小売りなどを展開。(16面)

12月17日(火)

カシオ、中国2販社を統合
電卓・デジカメ／腕時計

カシオ計算機は、中国の販売会社2社を1社に統合する。電卓やデジタルカメラと腕時計を一本化して営業やマーケティングを強化する。2015年度に売上高50億円を目指す。(3面)

ルノー、中国に工場
東風と合弁／8億7000万円投資
仏ルノーと中国・東風汽車集團は、折半出資する合弁会社「東風ルノーフォード」に調印した。ルノーは主要10社で唯一、中国に生産拠点を持っていなかった。約8億7000万円投資。(時事=3面)

香港・東亜銀行と提携
東海東京F H D／投信など
東海東京フィナンシャルH Dは、香港



ミヤンマーのティン・セイン大統領(前列右)が「スズキ歴史館」を訪問(案内する鈴木修スズキ会長兼社長=前列左)=17日付

12月18日(水)

三菱樹脂、深圳に販売拠点
中国製スマホ向け/セバレーター

三菱樹脂は、広東省深圳市にリチウムイオンバッテリー用セバレーターを拡販するための事業所を開設した。中国製スマートフォンなどの生産増加に伴って需要拡大が見込まれる。(13面)

12月19日(木)

腹膜透析、中国社に技術供与
J M S / 身体負担小さく

シェイ・エム・エスは、山東省の華仁薬業と腹膜透析療法に使う医療機器、医

薬品でライセンス契約。腹膜透析システムの技術情報を供与。血液透析に比べ身体への負担が小さい。(10面)

12月20日(金)

環境装置、中国などから受注
大川原製作所／アジアで攻勢

大川原製作所は、アジアで環境装置の熱風式乾燥装置と付帯設備を相次いで受注した。中国湖北省額州市、インドネシアP Tスマルティング、韓国K Cフレッシュから各1台。(6面)

12月23日(月)

新興国用大型トラック中国投入
UDトラックス／「クエスター」

UDトラックスは、中国で新興国向け大型トラック「クエスター」を2014年4

月にも投入する。親会社ボルボと現地メーカーの東風汽車の合弁会社「東沃汽車」で製造・販売する。(5面)

三菱重工、ディーゼル量産

上海ディーゼル／1000kW級年1500台
三菱重工業は、中国・上海ディーゼルと折半出資で設立したディーゼルエンジンの生産・販売会社が量産を始めた。量産開始機種は発電出力1000kW級の発電設備向け。年1500台を計画。(6面)

岩崎電気、健康市場に進出
空気清浄機／学校・病院など

岩崎電気は、中国の健康市場に進出する。空気を殺菌・滅菌する空気循環式紫外線(UV)清浄機「エアーリア」を投入。学校や病院、公共施設などを中心に販売を進め。(7面)

日清食品、香港に新工場
「出前一丁」／消費拡大

日清食品H Dは、中国で即席めんの生産能力を増強する。香港子会社が新工場を建設、2016年7月の稼働を目指す。香港で生産する即席めん「出前一丁」の消費が中国で拡大。(10面)

12月24日(火)

中国移動が「i Phone」
アップルと合意

米アップルと中国最大手・中国移動は、スマートフォン「i Phone」の販売で合意した。NT Tドコモに続く新たな大口の供給先。中国の三大携帯会社で唯一扱っていないかった。(時事=2面)

中国の大気環境改善で会合

環境省／8都県市・4団体

環境省は、中国の大気環境改善に向け、8都県市や4団体と会合を開く。飛来する「PM 2.5」をはじめとする大気汚染への対応や協力について、情報交換や今後のあり方を検討。(7面)



カンボジアの第1工場で現地従業員にソフア製作を指導(三吉)

中国・カンボジアで業務用家具

三吉が増産／上海加工会社と提携
三吉は、中国とカンボジアで業務用家具の生産を拡大する。上海の現地家具加工会社と資本提携。中国での生産体制を拡充するほか、カンボジアで自社第2工場を稼働する。(15面)

12月25日(水)

三菱商事、水産加工で合弁
サーモン・エビ／現地で販売

三菱商事は、中国の水産会社・浙江大洋世家股份有限公司と合弁で、浙江省に水産加工販売会社を設立した。三菱商事が養殖を手がけるサーモンやエビ、マグロなどを中国の主要都市で販売。(9面)

12月26日(木)

リンナイ、上海に新工場
給湯器など／年産2倍

リンナイは、上海市にガス機器の工場を新設し2015年9月に稼働する。現地年産能力は給湯器・ボイラが100万台、コンロが50万台で、それぞれ約倍増。所得増加などでガス機器需要が増加。(11面)

12月27日(金)

免制震機器、中国で初受注
新日鉄住金エンジン

新日鉄住金エンジニアリングは、中国

次回は -
年末始めの特別編成のため「中国・アジア ダイジェスト」面の次回は1月20日(月)に掲載します。

で免制震機器の耐震用座屈拘束プレース「LD UBB」を相次ぎ受注した。9月に現地企業2社と合弁会社を新設して、今回が初めての受注。(8面)

TEL OP

成都市・武漢市で消費者金融
S M B Cコンシューマー(20日17面)

日立造船、上海を現法に
全事業を展開(25日6面)

ひと

上海 - 成長に陰りナシ

「上海中心部では、食料品や賃貸マンションの価格が上がっていっている」と英エンジニアリング社長の山本俊英さん。現地法人のある上海で月の3分の1を過ごす。「近くでマンション建築が始まつた。成長の鈍化が言われるが、上海中心部では感じられない」。(17日=7面)

「原宿発」は人気が違う

「中国や東南アジアからの観光客の来店が目立つようになつた」と、ティーガイア社長の竹岡哲朗さん。スマートフォン向けのアクセサリー専門店が好調だ。中国で運営する携帯電話販売代理店でもアクセサリー販売を強化。「中国でも『原宿発』は人気が違う」。(25日=7面)

額は約270億円。台湾は中東、アジア・オセアニアからのLNG輸入が決まり受け入れ能力の増強が急務。(6面)

インドネシア高速鉄道調査

日本コンサルタントなど5社は、国際協力機構が手がける「インドネシアジャワ高速鉄道開発事業準備調査(フェーズ1)」を受注した。ジャカルタ・バンدون間約140km。(9面)

カンボジアの電力計画受託

中国電力／需要の想定・電源開発
中国電力は、カンボジア電力公社から「電力マスター・プラン改定」のコンサルティング業務を受託した。電力需要の想定・電源開発計画・送電変電計画などの改定プラン策定を支援する。(9面)

TEL OP

ラオスで販売・サービス
三菱自動車(16日5面)

ホーチミンに精密バネ営業所
アドバネクス(16日7面)

ベトナム投資開発銀行と協力
三井住友信託銀行(17日15面)

日産、フィリピンに販売合弁
A S E A N 3倍50万台(19日5面)

ミヤンマー銀行協と人材育成協力
三井住友銀行(19日17面)

住友ゴム、タイ増産先送り
2016年に変更(20日5面)

モルテン、タイ工場を増設
自動車部品第3工場(20日5面)

シーケス、フィリピン製造会社
台湾コクソンと合弁

シーケスは、台湾のコクソンと合弁でフィリピンに製造子会社を設立する。シーケスのE M S事業で完成品対応ニーズが増え、樹脂成形や金型製造で高い技術のコクソンと組む。(3面)

デンソーに正措置命令
韓国公取委・車用ワイパー(24日2面)

韓国・熱処理装置社に持分法適用
昭和鉄工(24日5面)

大和証券G、留学生枠拡充
ミヤンマー取引所開設支援(27日3面)

山洋電気、ジャカルタに事務所
現地調達先の開拓調査(27日6面)

ひと

日本ファンを増やす

「ベトナムの若者はやはりに満ちている」とうれしそうに話すのは、山下ゴム社長の鶴崎脩さん。ベトナムでのR & D拠点開設に向け、日本で研修をスタート。長期休暇には研修生向けに「旅行を計画する」のも楽しみ。きめ細かな活動で日本ファンを増やす。(20日=5面)

ランニングコストも大事

「車両価格の安さは必要条件ではあるが、ランニングコストは同じくらい大事」と、ホンダ取締役執行役員の青山真二さん。「インドでは燃費が非常に気にされる。オイルやエアフィルターなどの交換頻度も高い。日本を上回るのではない分析」。(27日=5面)

ASIA

12月16日(月)

インドネシアで始動 - スマコミ
日本の技術、アジアに展開

インドネシアを舞台に、日本の企業や自治体によるスマートコミュニティが動きだす。電力の安定供給を支えてきた日本企業の技術を生かした工業団地型を構築する。(深層断面=28面)

ミヤンマーと投資協定
日本企業進出を後押し

日本、ミヤンマー両政府は、2国間の企業進出を促進するための投資協定に署名した。経済改革の進展で有望な市場として注目されているミヤンマーへの日本企業進出の後押しを狙う。(2面)

「環境」で日台連携
T B I S C / 建材・機器進出支援

T B I S Cは、台湾・台北で環境配慮型の建築材料や環境関連機器に関するビジネスマッチングを2014年3月5、6日開く。アジアで製造や販売を展開する台湾企業との事業連携を促す。(14面)

タイ - マレーシア定期運行
日通／自動車部品など専用列車

日本通運は、タイ・バンコクとマレーシア・クアラルンプールを結ぶ国際鉄道輸送サービスを始める。専用列車で最大27両分の貨物を輸送。自動車部品などをを中心に定期運行。(16面)

インド高速鉄道の調査受注
日本コンサルなど

日本コンサルタント、日本工芸など3社は国際協力機構の「インド高速鉄道開発計画プロジェクト」の調査業務などを受注。ムンバイ・アーメダバードを結ぶ約500kmの高速鉄道を調査。(16面)

J X、マレーシアで権益取得
サラワク州沖深海3F鉱区40%

J X日鉱石開発は、マレーシアで石油・天然ガスの探鉱鉱区の権益を取得した。マレーシア国営石油会社のペトロナスからサラワク州沖深海3F鉱区の40%を譲渡された。(17面)

12月17日(火)

ミヤンマー大統領、スズキ訪問
軽自動車工場と展示施設

ミヤンマーのティン・セイン大統領が、スズキの軽自動車工場と展示施設を訪問、同社のケルマ作りや歴史にふれた。鈴木修スズキ会長兼社長が案内し「軽は(国内)市場の4割」と説明。(5面)

台湾で中古車のネット流通
オートサーバー／東南アフリカ展開

オートサーバーは、アジアでインターネット中古車流通事業を本格化する。台湾の台北市に駐在事務所を設立し、年内にも運営を始める。中国や東南アジアで事業展開を加速する。(5面)

ミヤンマーのガス田参画

三菱商事

三菱商事は、ミヤンマーのガス田プロジェクトに参画した。日石ミヤンマー石油開発の株式10%をJ X日鉱石日石開発から取得。天然ガスの生産、販売のほか、新たなガス田の探鉱を進める。(15面)

12月19日(木)

即席麺、インドなどを開拓
味の素・東洋水産／新興国向け

味の素と東洋水産は、インドとナイジエリアで即席麺事業会社を共同出資で設立する。東洋水産が開発・生産、味の素がマーケティング・販売。即席麺の潜在需要がある新興国を開拓。(3面)

関電、インドネシアL NG購入
年100